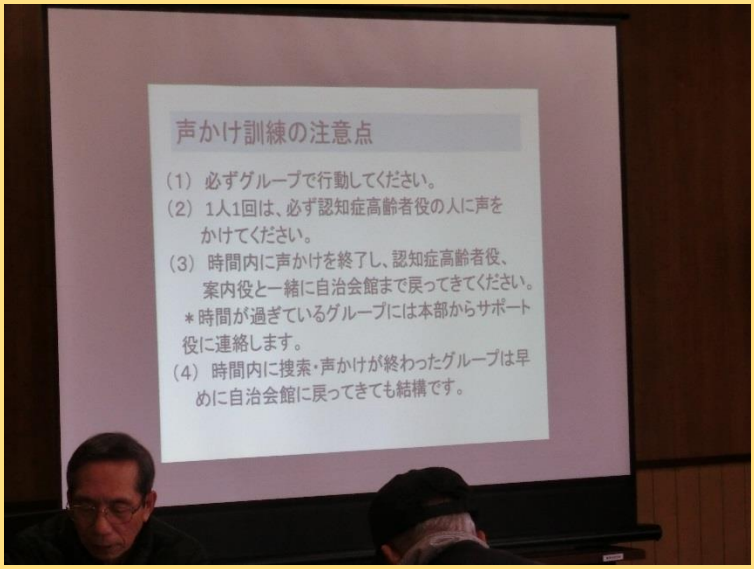
周南市認知症高齢者声かけ訓練

～声かけの方法や通報手順を学んで、
認知症高齢者を地域で支え見守ろう～

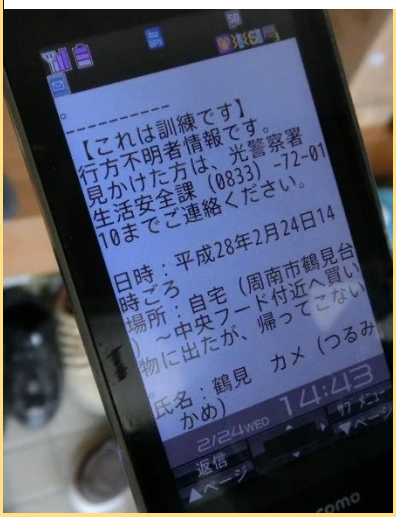
平成 28 年 2 月 24 日、鶴見台自治会館で行われた上記訓練にお邪魔しました。詳細は下記資料をご参照ください。（H28.2 現在）

認知症への対応を学び、声かけ訓練へ！



約５０人の参加がありました。

周南メール（訓練）を受信



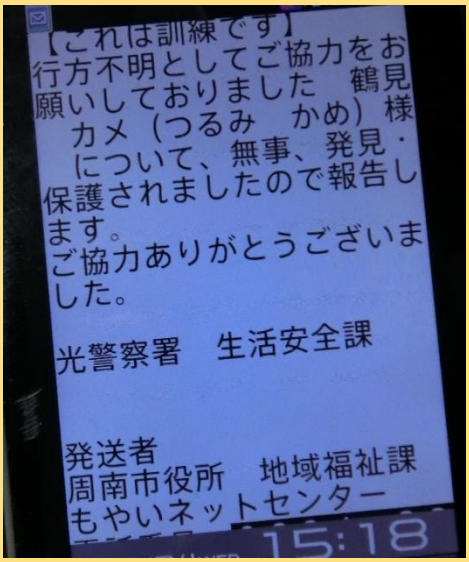
グループで捜索へ

町内捜索

発見

声かけ訓練

周南メール（訓練発見）を受信



声かけ訓練後の話合い

●周南市認知症高齢者声かけ訓練

日　時　：　平成２８年2月２４日（水）１３：３０～１６：００
会　場　：　鶴見台自治会館

＜全体のタイムスケジュール＞

予定時間	進　行　内　容
１３：１５ （１５分）	受　付
１３：３０ （５分）	開会あいさつ 高水地区社会福祉協議会　会長 日程説明
１３：３５ （６０分）	【認知症について知ろう】 （１）「高齢者行方不明についての現状」 光警察署　生活安全課　　課長 （２）「認知症の方への対応の仕方について」 いきいきさぽーと周南東部　保健師 （３）「もやい徘徊ＳＯＳネットワークについて」 周南市もやいネットセンター
１４：３５ （１０分）	休　憩
１４：４５ （３０分）	【認知症高齢者声かけ訓練】 ６グループに分かれて、行方不明高齢者の捜索を行います。
１５：１５ （４５分）	【振り返り】 訓練に参加しての感想や課題を「認知症高齢者役」、「サポート役」、「参加者」で共有します。
１６：００	閉会あいさつ 鶴見台連合自治会　会長

●周南市認知症高齢者声かけ訓練の目的

認知症をめぐる状況の変化

なぜ声かけ訓練が必要なのでしょうか。

【全国の状況】
☆高齢者の４人に一人が認知症の人、またはその予備軍
平成２４年　４６２万人（約７人に１人）⇒平成３７年　約７００万人（約５人に１人）
＊認知症施策総合戦略（新オレンジプラン）より

☆徘徊による行方不明の方が全国で１万人を超えています。
早期発見、早期解決により、安全を確保することができます。

【周南市の状況 】
☆認知症者数の推計
平成２７年度　４，２９５人　⇒　平成３７年度　約５，２２４人
＊周南市高齢者支援課　資料より

地域に住む人たちが、認知症に対する理解を深めていくことが大切です

認知症高齢者声かけ訓練とは・・・

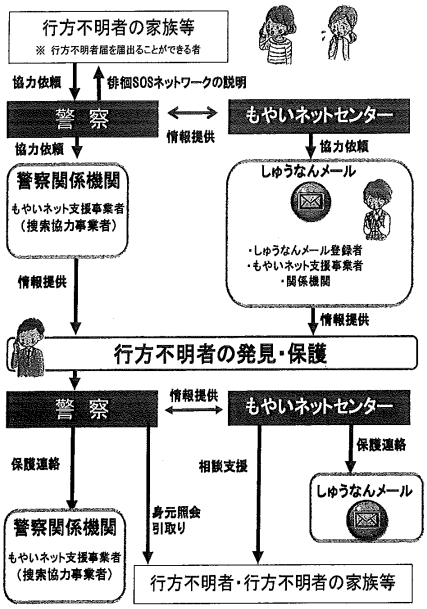
【目的】
認知症高齢者に対する理解を深め、認知症になっても安心して暮らしていける地域をめざして行います。

【目標】
①認知症を取り巻く現状について理解しましょう。
②認知症の方への声のかけ方を学びましょう。
③訓練を通じて、自分たちの住む地域で、今日からでもできそうなことを考えましょう。

もやい徘徊 SOS ネットワークとは？

認知症の高齢者が徘徊等により行方不明になったときや、身元が判らない方が保護されたときに、警察だけでなく**地域の方々・もやいネット支援事業所の皆さま等にご協力をいただき**、すみやかに行方不明者を発見または身元を確認する仕組みです。

【対応フロー図】



【本日の手順】

①家族役が光警察署に連絡
↓
②光警察署からもやいネットセンターに連絡
↓
③もやいネットセンターがしゅうなんメール配信
↓
④しゅうなんメール受信
↓
⑤グループ捜索・声掛け
（３０分間）
↓
⑥全員自治会館に戻る
↓
⑦家族役が光警察署に連絡
↓
⑧光警察署からもやいネットセンターに連絡
↓
⑨もやいネットセンターがしゅうなんメール配信
↓
⑩捜索解除

【行方不明者情報：イメージ】

行方不明者情報です。
日時：○月○日○時ごろ　　場所：○○付近　　年齢：○○歳
性別：○性　　特徴：身長○○○センチ　　○○型
服装　　備考
見かけた方は、○○警察署　○○-○○○○までご連絡ください。
＜発送者＞　周南市役所　　地域福祉課　　もやいネットセンター

●認知症高齢者声かけ訓練について

【本日の手順】

①家族役が光警察署に連絡
↓
②光警察署からもやいネットセンターに連絡
↓
③もやいネットセンターがしゅうなんメール配信
↓
④しゅうなんメール受信
↓
⑤グループ捜索・声掛け
（３０分間）
↓
⑥全員自治会館に戻る
↓
⑦家族役が光警察署に連絡
↓
⑧光警察署からもやいネットセンターに連絡
↓
⑨もやいネットセンターがしゅうなんメール配信
↓
⑩捜索解除

【参加者の行動】

④のしゅうなんメールを受信して、捜索を開始します。
（鶴見台自治会館を出発）
↓
捜索場所と担当者

グループ名	捜索エリア	グループサポート役
A	鶴見台１丁目	行政、専門職等
B	鶴見台２丁目	
C	鶴見台３丁目	
D	鶴見台４丁目	
E	鶴見台５丁目	
F	鶴見台６丁目	

グループ捜索・声掛け（３０分間）

※注意点
1　必ずグループで行動してください。
2　１人１回は、必ず認知症高齢者役の人に声をかけてください。
3　時間内に声かけを終了し、認知症高齢者役、案内役と一緒に自治会館まで戻ってきてください。
＊時間が過ぎているグループには本部から連絡します。
4　時間内に捜索・声かけが終わったグループは早めに自治会館に戻ってきても結構です。

徘徊の捜索に、協力したい！

しゅうなんメールサービス
利用者登録受付中！

●行方不明者情報メール配信開始●

周南市では、認知症高齢者等の徘徊による行方不明時の早期発見・保護のため、「しゅうなんメールサービス」にて行方不明者情報を配信します。

これは行方不明者の特徴等をメールでお知らせし、目撃情報を募ることを目的としたものです。ご理解とご協力をお願いします。

＊しゅうなんメールサービスとは？

安心して暮らすことができる地域社会をめざして、あなたの携帯電話やパソコンに災害や防災情報、地震・津波・気象警報などを届ける「しゅうなんメールサービス」を行っています。

登録は無料ですが、情報受信にかかる通信費用（パケット代）は利用者の負担となります。

●登録方法　＊利用規約を読まれてから登録してください。

①右の二次元バーコード shunan@xpressmail.jp に空メールを送信

②登録についての返信メールを受信

＊返信メールが届かない場合は、受信拒否の設定を確認してください。

③返信されたメールに従って配信希望の情報を登録

二次元バーコード